



## 2025年4月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年3月14日

上場会社名 株式会社ノバック 上場取引所 東  
 コード番号 5079 URL <https://www.novac-cnst.co.jp>  
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 立花 充  
 問合せ先責任者（役職名） 専務取締役管理本部長兼総務部長（氏名） 大谷 敏博（TEL）079-288-3601  
 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

## 1. 2025年4月期第3四半期の業績（2024年5月1日～2025年1月31日）

（1）経営成績（累計）（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年4月期第3四半期	19,146	△24.3	173	△67.8	161	△70.3	95	△71.0
2024年4月期第3四半期	25,309	2.4	540	△78.4	541	△78.2	330	△83.5
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
2025年4月期第3四半期	18.61		—					
2024年4月期第3四半期	64.12		—					

## （2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年4月期第3四半期	29,927	17,764	59.4
2024年4月期	29,489	18,375	62.3

（参考）自己資本 2025年4月期第3四半期 17,764百万円 2024年4月期 18,375百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年4月期	—	80.00	—	80.00	160.00
2025年4月期	—	60.00	—	—	—
2025年4月期（予想）	—	—	—	60.00	120.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2024年4月期配当金の内訳 普通配当 120円00銭 記念配当 40円00銭

## 3. 2025年4月期の業績予想（2024年5月1日～2025年4月30日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	27,600	△19.8	680	△16.1	640	△3.3	480	67.0	93.19

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

業績予想の修正につきましては、本日（2025年3月14日）公表いたしました「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料6ページ「2. 四半期財務諸表及び主な注記(3) 四半期財務諸表に関する注記事項(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2025年4月期3Q	5,202,800株	2024年4月期	5,202,800株
2025年4月期3Q	52,280株	2024年4月期	52,231株
2025年4月期3Q	5,150,566株	2024年4月期3Q	5,150,587株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(セグメント情報等の注記)	6
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(重要な後発事象)	8
3. 補足情報	9
(1) 四半期受注の概況	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境が改善する中で、一部に足踏みがみられるもののインバウンド需要の増加や個人消費の持ち直しにより緩やかな回復傾向となりました。

その一方で、中東地域をめぐる不安定な国際情勢の影響による原油・原材料価格等の高止まり、米国の政策動向、為替相場の急変動やわが国を含む主要国における政治情勢がもたらす混沌に加えて、日本銀行による金融引き締め等の懸念材料が見込まれ、依然として景気の先行きは予断を許さない状況が続いております。

建設業界におきましては、公共建設投資は国土強靱化計画のインフラ対策等により堅調に推移し、民間建設投資におきましても、企業の設備投資意欲に継続の動きが見られました。その一方で、建設資材価格の高止まりや労務需給の逼迫、時間外労働の上限規制への対応が顕在化しており、引き続き厳しい事業環境が続いております。

このような状況の下、当第3四半期累計期間の受注高は25,918,625千円（前年同四半期比40.9%増）となりました。売上高は、19,146,849千円（前年同四半期比24.3%減）、営業利益は173,976千円（前年同四半期比67.8%減）、経常利益は161,141千円（前年同四半期比70.3%減）、四半期純利益は95,829千円（前年同四半期比71.0%減）となりました。なお、営業利益率は前年同四半期が2.1%に対して当第3四半期累計期間は0.9%となり、1.2pt低下しました。

セグメントごとの経営成績を示すと、次のとおりであります。

#### (土木工事業)

受注高は、8,011,945千円（前年同四半期比7.0%増）、売上高は6,513,492千円（前年同四半期比24.9%減）、セグメント利益（営業利益）は433,444千円（前年同四半期比49.0%減）となりました。なお、営業利益率は前年同四半期が9.8%に対して当第3四半期累計期間は6.7%となり、3.2pt低下しました。

#### (建築工事業)

受注高は17,906,679千円（前年同四半期比64.1%増）、売上高は12,618,122千円（前年同四半期比24.1%減）、セグメント損失（営業損失）は269,989千円（前年同四半期は営業損失315,504千円）となりました。なお、営業利益率は前年同四半期が△1.9%に対して当第3四半期累計期間は△2.1%となり、0.2pt低下しました。

#### (その他)

売上高は15,234千円（前年同四半期比15.5%増）、セグメント利益（営業利益）は10,521千円（前年同四半期比102.4%増）となりました。なお、営業利益率は前年同四半期が39.4%に対して当第3四半期累計期間は69.1%となり、29.7pt上昇しました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第3四半期会計期間末の資産合計は、29,927,333千円と前事業年度末と比べ437,352千円（1.5%）の増加となりました。主な要因は、現金預金が1,987,548千円減少したものの、受取手形・完成工事未収入金等が2,167,210千円、電子記録債権が484,303千円増加したことによるものです。

#### (負債)

当第3四半期会計期間末の負債合計は、12,162,904千円と前事業年度末と比べ1,048,554千円（9.4%）の増加となりました。主な要因は、電子記録債務が1,445,192千円減少したものの、短期借入金等が3,200,000千円増加したことによるものです。

#### (純資産)

当第3四半期会計期間末の純資産合計は、17,764,428千円と前事業年度末と比べ611,202千円（3.3%）の減少となりました。主な要因は、四半期純利益の計上95,829千円、剰余金の配当721,079千円などによるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年4月期の業績予想につきましては、第3四半期累計期間の業績及び今後の見通しを踏まえ、2024年6月14日に公表いたしました予想数値を修正しています。

なお、詳細につきましては、本日(2025年3月14日)公表いたしました「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年4月30日)	当第3四半期会計期間 (2025年1月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	5,522,844	3,535,296
受取手形・完成工事未収入金等	17,635,018	19,802,228
電子記録債権	2,842,825	3,327,129
未成工事支出金	76,006	254,154
材料貯蔵品	8,572	9,835
その他	579,074	172,065
流動資産合計	26,664,342	27,100,710
固定資産		
有形固定資産	2,440,797	2,438,862
無形固定資産	97,779	84,074
投資その他の資産	287,061	303,687
固定資産合計	2,825,638	2,826,623
資産合計	29,489,981	29,927,333
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金	3,226,457	3,095,750
電子記録債務	3,149,113	1,703,920
短期借入金	1,800,000	5,000,000
未払法人税等	222	—
未成工事受入金	1,860,497	1,662,301
完成工事補償引当金	51,661	24,768
工事損失引当金	19,649	43,862
賞与引当金	173,373	184,651
役員賞与引当金	17,500	26,250
その他	665,416	271,888
流動負債合計	10,963,890	12,013,393
固定負債		
退職給付引当金	17,765	17,921
その他	132,694	131,589
固定負債合計	150,460	149,511
負債合計	11,114,350	12,162,904
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,227,864	1,227,864
資本剰余金	762,864	762,864
利益剰余金	16,347,964	15,722,713
自己株式	△5,383	△5,505
株主資本合計	18,333,308	17,707,935
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	42,322	56,493
評価・換算差額等合計	42,322	56,493
純資産合計	18,375,631	17,764,428
負債純資産合計	29,489,981	29,927,333

## (2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自2023年5月1日 至2024年1月31日)	当第3四半期累計期間 (自2024年5月1日 至2025年1月31日)
<b>売上高</b>		
完成工事高	25,296,185	19,131,614
その他の事業売上高	13,188	15,234
売上高合計	25,309,374	19,146,849
<b>売上原価</b>		
完成工事原価	23,551,395	17,850,333
その他の事業売上原価	7,991	4,712
売上原価合計	23,559,386	17,855,046
<b>売上総利益</b>		
完成工事総利益	1,744,790	1,281,281
その他の事業総利益	5,197	10,521
売上総利益合計	1,749,987	1,291,802
<b>販売費及び一般管理費</b>	1,209,669	1,117,826
<b>営業利益</b>	540,318	173,976
<b>営業外収益</b>		
受取利息	11	187
受取配当金	1,711	1,912
受取損害賠償金	9,324	—
還付加算金	—	1,749
雑収入	1,716	955
営業外収益合計	12,764	4,804
<b>営業外費用</b>		
支払利息	5,714	11,541
コミットメントフィー	4,912	5,310
雑損失	610	788
営業外費用合計	11,237	17,639
<b>経常利益</b>	541,844	161,141
<b>特別利益</b>		
固定資産売却益	—	3,081
特別利益合計	—	3,081
<b>税引前四半期純利益</b>	541,844	164,223
法人税、住民税及び事業税	211,596	68,394
法人税等合計	211,596	68,394
<b>四半期純利益</b>	330,248	95,829

## (3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

前第3四半期累計期間(自 2023年5月1日 至 2024年1月31日)

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	土木工事業	建築工事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	8,667,863	16,628,321	25,296,185	13,188	25,309,374
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	8,667,863	16,628,321	25,296,185	13,188	25,309,374
セグメント利益又は損失(△)	850,625	△315,504	535,120	5,197	540,318

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業であります。

## 2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	535,120
「その他」の区分の利益	5,197
四半期損益計算書の営業利益	540,318

当第3四半期累計期間(自 2024年5月1日 至 2025年1月31日)

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	土木工事業	建築工事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,513,492	12,618,122	19,131,614	15,234	19,146,849
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	6,513,492	12,618,122	19,131,614	15,234	19,146,849
セグメント利益又は損失(△)	433,444	△269,989	163,455	10,521	173,976

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業であります。

## 2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	163,455
「その他」の区分の利益	10,521
四半期損益計算書の営業利益	173,976

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、以下のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自 2023年5月1日 至 2024年1月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2024年5月1日 至 2025年1月31日)
減価償却費	43,460千円	43,898千円

(重要な後発事象)

株式取得による会社の買収

当社は、2025年1月17日開催の取締役会において、株式会社TOMTENの全株式を取得し、子会社化することを決議し、同日付で株式譲渡契約を締結し、2025年2月3日付で全株式を取得しました。

1. 株式取得の概要

(1) 被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称	株式会社TOMTEN
事業の内容	農業用機械器具卸売業及び農作物貯蔵倉庫建設業

(2) 株式取得の主な理由

当社は、持続的な成長を遂げるための成長戦略として「中期経営計画2024-2027」において、2027年4月期をターゲットとした「NOVAC VISION」を掲げ、企業の持続的な成長と価値創造の実現に向けて取り組んでおります。

株式会社TOMTENは、北海道帯広市を拠点とする農産物の総合コンサルティング企業であり、主に農協・青果生産業者・食品メーカー等に貯蔵助言をし、農作物の貯蔵効率を高める製品の販売および独自の農作物貯蔵技術を活用した農作物専用貯蔵倉庫の建設、コンサルティングを手掛けております。同社を子会社化することにより、これら事業資産の継承を行うことで、当社の主要事業である建設事業における新たな需要の開拓および更なる業容拡大等のシナジー効果が期待できると判断したため、本株式取得を決定いたしました。

(3) 取得した議決権比率

100%

## 3. 補足情報

## (1) 四半期受注の概況

(単位：千円)

項目	前第3四半期累計期間 (自 2023年5月1日 至 2024年1月31日)		当第3四半期累計期間 (自 2024年5月1日 至 2025年1月31日)		比較増減	増減率	
	金額	構成比	金額	構成比			
受 注 高	土木工事業	7,486,446	40.7%	8,011,945	30.9%	525,498	7.0%
	建築工事業	10,910,676	59.3%	17,906,679	69.1%	6,996,003	64.1%
	計	18,397,123	100.0%	25,918,625	100.0%	7,521,501	40.9%